

図書館だより 6月号

令和8年6月9日発行 川島中学校・高等学校図書館

第12回青少年読書感想文全国コンクール・課題図書を紹介 読むこと、書くこと、自分を知ること。

青少年読書感想文全国コンクールの課題図書が届いています。貸出カウンター前に置いてあるので、手に取ってごらんください。他に、読書感想文におすすめの本、感想文や文章の書き方について、テーマをさらに深く知るための関連本など、参考になる本も用意しました。

読みたい本が貸出中の場合は、予約できます。リクエスト（予約）用紙に記入して提出してください。

中学校の部

君の火がゆらめいている 落合由佳/著 講談社

小学六年生の葉澄は、自閉症をもつ双子の姉・菜々実の通院や学校送迎を手伝っている。菜々実が困っていたら助けることが当たり前だけれど、何かをあきらめるたび、仕方ないと思う反面、胸の奥にモヤモヤがたまっていく。そんな中、障害がある子のきょうだいが集まった「きょうだい会」に参加することになった葉澄は、同世代の恵太と出会い、自分の将来について考え始める。



チーム・テストならだいじょうぶ カービー・ラーソン&クイン・ワイアット/作 すずき出版

友だちづくりがちょっと苦手な中学2年の女の子テスト。転校先の学校で、得意のお菓子づくりの腕前を発揮して、友だちができ、学校生活は楽しかったけれど、どんどん体調が悪くなり…。チーム・テストとの友情や、難病のクローン病とともに生きるテストを描いた感動的な物語。



リュウグウの砂に挑む チームで小惑星のサンプルを分析 伊藤元雄/著 くもん出版

小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウから砂を持って地球に帰ってきた！ビッグニュースにわいたのは、2020年12月6日だった。それから、地球の水や有機物がどこから来たのかという謎を解くためにいろいろな大学や研究所から研究者が集まってチームを作り、貴重な砂の分析が始まった。



★読書感想文課題図書は1冊ずつしかありません。
多くの人を読めるように、返却期限を守って
借りてくださいね。



高等学校の部

スイッチュ！ 藤ノ木優/著 徳間書店

運動が苦手なバスケット部キャプテン愛奈と骨折したエース羽瑠。愛奈は、親友ともう一度同じコートに立ちたいと、疎遠になっていたスポーツドクターの父に相談するが…。二人の絆が奇跡を起こす青春感動物語。号泣必至！



ノアハム・ガーデンズの家 ペネロピ・ライヴリー/著 コプリン書房

1970年代のオックスフォード。古い家に大おばたちと暮らす14歳のクリアは、ある日、物置で、人類学者の曾祖父がニューギニアから持ち帰った箱を見つける。それから、奇妙な夢を見るようになったクリアの心は、大きく揺らぎ始める。イギリスで50年間読み続けられてきた名作。



平和のうぶごえ：「原爆の子」として生きた80年 早志百合子/著 毎日新聞出版

広島市の被爆少女の体験手記『原爆の子』は、今も世界中で読み継がれている。9歳で被爆した著者は、原爆症やトラウマ、差別に苦しみながらも、世界中の子どもたちが不幸な目にあわないように、戦争のない平和な時代でありますようにと、自らの体験を語り、伝え続けている。



この本も読んでみよう！

- 最高の読書感想文 齋藤孝/著 KADOKAWA
- 読書感想文を楽しもう 若林千鶴/著 全国学校図書館協議会
- いつかあなたに会ってほしい本 面白すぎて精読できない160冊 田村文/著 河出書房新社
- あなたの言葉を 辻村深月/著 毎日新聞出版
- わたしの日々が、言葉になるまで 小説家に学ぶ言語化のコツ 町田そのこ+NHK「わたしの日々が、言葉になるまで」制作班/著 祥伝社
- ことばで愛し、ことばでたたかう 日本文学の宝石箱 持田叙子/著 岩波書店
- 考える読書 青少年全国読書感想文コンクール入賞作品集 全国学校図書館協議会/編 毎日新聞社
- 徳島県優秀作品集 徳島県学校図書館協議会/編集発行 ← 読書感想文、感想画コンクールの優秀作品集



5月 HR別貸出冊数について

本の貸出冊数が多かったのは、21HR 61冊！
次いで、43HR 35冊、12HR 34冊でした。

5月も、4月に引き続き、2年生の貸出利用が多かったです。
修学旅行や遠足、体育祭と、学校行事が多くありましたが、多くの方が図書館へ来てくれてうれしいです。
読書感想文課題図書や本屋大賞の本、新刊本も入っていますので、6月もたくさん利用してくださいね。

